

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 抗 ARS 抗体症候群の肺機能の長期経過の検討

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 山野 泰彦

[研究の背景]

抗 ARS 抗体症候群は、間質性肺疾患 (Interstitial Lung Disease, ILD) の発症と関連が深いとされており、ILD は患者の予後に重大な影響を及ぼすことが認識されています。しかし、抗 ARS 抗体症候群における肺機能の長期的な推移に関する研究は、まだ充分に行われていません。本研究では、当院に受診される抗 ARS 抗体症候群患者の肺機能変化を詳細に追跡し、その推移パターンを明らかにすることを目的としています。

[研究の目的]

本研究の目的は、抗 ARS 抗体症候群を持つ患者の肺機能の変化を長期にわたり検討し、その経過に応じて患者を異なるグループに分類することです。これにより、肺機能の推移が予後や治療方針に与える影響を理解し、より良い患者ケアへと繋げることを目指します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2007年4月から2024年2月までに本院で抗 ARS 抗体陽性かつ間質性肺疾患と診断された通院歴のある患者さん

●研究期間：実施許可から2027年12月31日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、身長、体重、性別、喫煙歴、基礎疾患、呼吸困難の程度、運動耐容能、生活関連 QOL、血液検査 (LDH、KL-6、SP-D、自己抗体等)、6分間歩行試験、動脈血ガス分析、画像検査、病理検査、肺機能検査、気管支鏡検査

●利用する検体、カルテ情報の管理

カルテ情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院で実施されます。

[個人情報の取扱い]

本研究は後ろ向きの観察研究であり、過去に当院で受診し検査を受けた患者さんの医療

記録に基づいてデータの収集及び分析を行います。収集されるデータは厳重に匿名化処理を施し、個人を特定できない形でのみ使用します。このプロセスは、個人情報保護とプライバシーの尊重を確保するために実施されます。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 山野 泰彦
電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139